

## (未定稿)

# 令和2年度「市区町村におけるがん検診チェックリストの 使用に関する実態調査」結果概要

### 1 回収状況

54 市町村全てから回答有。(回収率 100%)

### 2 年度別全項目実施率について(別添資料 2-3)

資料 2-3 には平成 30 年度から令和 2 年度までの全国及び千葉県のチェックリスト全項目実施率の推移について示している。以下に概要を記載。

- ・ 集団・個別検診ともに令和元年度まではチェックリスト実施率が上昇している。令和 2 年度は、乳がん(個別)、子宮頸がん(個別)以外は令和元年度のチェックリスト実施率と比較し減少している。しかし、胃がん検診(内視鏡、個別検診)以外の令和 2 年度チェックリスト実施率は平成 30 年度より高い。
- ・ 全国と比較し実施率が低い検診は、大腸がんの集団検診、乳がんの集団検診、子宮頸がんの集団検診である。
- ・ 個別検診は集団検診より実施率が低い傾向にある。
- ・ 胃がん内視鏡検診は、平成 28 年度から導入された。導入当初の実施率 29.8% から令和元年度は 88% まで上昇し、令和元年度は全てのチェックリストの中では一番高い実施率を示している。令和 2 年度は、80.2% と低下したが、全国と比較し高い。

### 3 令和 2 年度の実施率について(別添資料 2-4)

資料 2-4 には集団検診及び個別検診のチェックリスト各項目について、全国と千葉県の実施率についてまとめたものである。赤字で記載された数値は、千葉県実施率が全国実施率より 10% 低い箇所を示している。以下に概要を記載。

#### <実施率が低い項目(集団・個別共通項目)>

問 1-2 対象者全員に、個別に受診勧奨を行いましたか

問 4-3 個人毎の精密検査方法及び、精密検査(治療)結果を、市区町村、検診機関(医療機関)、精密検査機関が共有しましたか。

問 4-6 精密検査未受診者に精密検査の受診勧奨を行いましたか

### 4 市町村別の実施率について(別添資料 2-5~2-6)

資料 2-5 には市町村回答一覧を、資料 2-6 には市町村別の実施項目数について積み上げグラフで表示している。全ての検診において、市町村による偏りが大きくみられている。